

## 特色

当科は長らく非常勤医師のみによる診療体制が続いていましたが、令和2年7月より常勤医師が赴任し、現在は常勤医師1名と非常勤医師1名(こころの医療センター五色台)により院内における精神科医療を担っております。当科の診療は様々な身体疾患により当院各科に入院された患者さんに対する「リエゾン精神医学」に特化しており、精神疾患のみの治療を目的とする入院や外来診療は行っておりません。

リエゾン精神医学とは、精神身体合併症の患者さん(身体疾患の治療中に精神科的な問題が生じたケース、もともと精神疾患を持つ方が身体疾患を併発したケース等)に対して、精神科スタッフが介入することで、患者さんのこころの安心を維持し、身体疾患への治療が

支障なく行われるようサポートするものです。

リエゾン精神医学に積極的に取り組む総合病院のなかには、精神身体合併症に特化した精神病棟を有し、身体、精神ともにどんなに重症の患者さんでも対応できる機能を有するところもありますが、当院には精神病棟がないため、精神身体合併症の患者さんに継続的な精神科治療を提供するためには地域の精神科病院との連携が必要となるケースも多くあります。当院では十分ではない精神科のインフラやリソースを他の精神科病院に担っていただき、また逆に精神科病院では十分ではない身体疾患の治療機能を当院が引き受けることで相互に補完する地域医療システムが必要となります。

## 業務内容

○各科からの精神科コンサルテーションへの対応

入院中の患者さんに多く見られるせん妄について、向精神薬を調整し、せん妄の原因となる薬剤「ベンゾジアゼピン系睡眠薬」「非ベンゾジアゼピン系睡眠薬(Zdrug)」を服用されていた場合、他の薬剤に置き換えます。

精神疾患の既往や薬剤の服用がある場合、あるいは精神疾患が疑われる場合に患者さんの精神症状評価を行い、対処の指示、助言を行います。

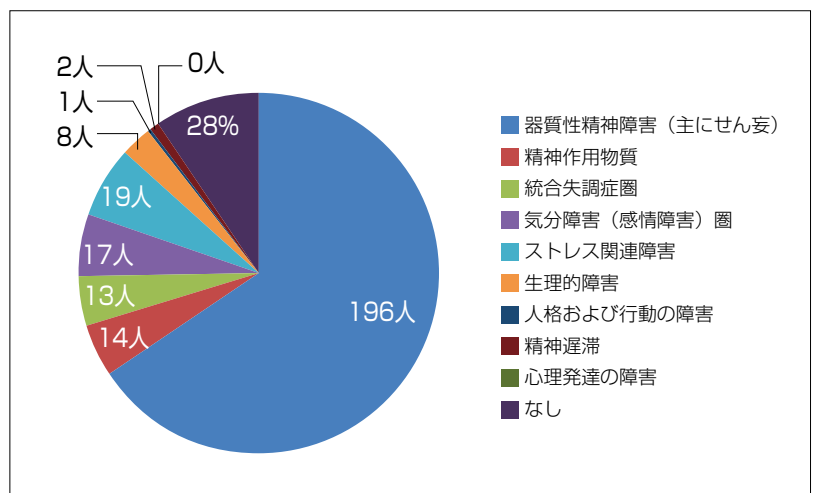
○緩和ケア(がん患者サポートチーム)への精神科サポート

○認知症ケアチームへの精神科サポート

## 診療実績

察患者数(月平均) (2021年度)

新規コンサルト患者数 25  
フォローアップビジット数 126



新規患者 精神疾患別割合(2021年度)

## 地域の先生方へ

当院の治療においては、身体疾患への治療が支障なく行われるようサポートすることを優先し、ご紹介の患者さんのこれまでの薬剤の処方、治療方針を

一時的に変更することがあります。ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

- 血液内 ①
- 腫瘍内 ②
- 腎臓内 ③
- 内分泌 ④
- 消化内 ⑤
- 循環器 ⑥
- 脳神内 ⑦
- 呼吸内 ⑧
- 感染症 ⑨
- 精神 ●
- 小児 ⑩
- 小児外 ⑪
- 消化外 ⑫
- 胸乳外 ⑬
- 脳神外 ⑭
- 心臓外 ⑮
- 整形外 ⑯
- リハ ⑰
- 皮膚 ⑱
- 形成外 ⑲
- 泌尿器 ⑳
- 腎外 ㉑
- 産婦人 ㉒
- 眼科 ㉓
- 耳鼻 ㉔
- 化学療 ㉕
- 放診断 ㉖
- 放治療 ㉗
- 放核医 ㉘
- 麻酔 ㉙
- 歯科 ㉚
- 救急 ㉛
- 心不全 ㉜
- がんゲ ㉝
- 健診 ㉞
- 病理 ㉟
- 薬剤 ㊱
- 検査 ㊲
- 超音波 ㊳
- 臨床工 ㊴
- 看護 ㊵
- 血管治療 ㊶
- 消化器 ㊷
- 呼吸器 ㊸
- 生殖医療 ㊹
- 腎臓病 ㊺
- ロボット ㊻
- 女性外来 ㊼
- 緩和 ㊽
- 下肢 ㊾
- 呼吸ケア ㊿
- NST ㉀
- 認知症 ㉁
- 褥瘡 ㉂
- RRT ㉃
- 転倒予防 ㉄
- 内科専 ㉅
- 外科専 ㉆